

郵便振替用紙は下記の実務担当者にご請求下さい。

実務担当者 飯高 茂

(学習院大学理学部数学教室 電 03-986-0221 内 445)

(4) ICM 90 関連シンポジウム計画

ICM 90 関連シンポジウムがいくつか計画されており

ます。計画が変更または詳しくなったもの、あるいは計画があるものについて、溝畑 茂 ICM 90 学術委員会委員長(大阪電通大)までご通知下さい。

下記の表の他に、グラフ理論、数論、特異点のシンポジウムが計画立案中です。

開催予定日	会議名 主題 等	開催場所	参加予定数 国外+国内 (名)	連絡先 世話係 等
8. 13—8. 18	Representation of Algebras and Related Topics	筑波大	50+80	太刀川弘幸(筑波大)
8. 13—8. 17	Algebraic Geometry and Analytic Geometry	都立大	150~200	笹倉頌夫(都立大) 宮岡洋一(都立大) 桂 利行(お茶の水女大)
8. 13—8. 18	Conference on Gaussian Random Fields(3rd Lévy)	名大		飛田武幸(名大) 野田明男(愛知教育大)
8. 14—8. 18	調和解析国際会議	東北大	30+120	猪狩 惺(東北大)
8. 15—8. 19	可換代数と組合せ論	名大	50+70	松村英之(名大), 岩堀長慶(上智大), 永田雅宜(京大), 成嶋弘・渡辺敬一(東海大)
8. 15—8. 19	International Conference on Kont Theory and Related Topics	大阪国際交流センター	(50~100)+100	河内明夫(阪市大) C. Gordon, Levine, Murasugi, Siebenmann
前	Special Functions	岡山市		三輪哲二(京大数研) 柏原正樹(京大数研)
8. 15—8. 19	Current Topics in Operator Algebra	大阪	50+70	中神祥臣(横浜市大)
8. 16—8. 18	SIGAL International Symposium on Algorithms	東京	70+70	茨木俊秀(京大工) 浅野哲夫(阪電通大)
8. 17—8. 19	Ill-posed Problems in Engineering Sciences	大阪工大	15+35 semi-closed	山口昌哉(龍谷大) 山本昌広(東大教養)
8. 21—8. 29 ICM 90 国立京都国際会館 約 3500				
8. 30—9. 1	Semigroup Theory and its Related Fields	立命館大(予定)	15+35	山田深雪(島根大) 富永久雄(岡山大) 井関清志(鳴門教育大)
8. 30—9. 2	Seminar on Functional Differential Equations and Related Topics	京都私学会館	35+40	加藤順二(東北大) 吉次太郎(岡山理大)
8. 30—9. 4	ポテンシャル論国際会議	名古屋	50+100	岸 正倫(名大) 大津賀信(学習院大)
8. 30—9. 3	Computational Mathematics	松山市全日空ホテル	30+50	山本哲朗(愛媛大)
9. 3—9. 6	4th Asian Logic Conference	東京	計 100 程度	島内剛一(立大) 広瀬 健(早大)
前 or 後	数学史シンポジウム	京都 or 東京	計 50~80 程度	村田全(立大, 桃山学院大) Hawkins, Freudenthal
8. 31—9. 4	General Topology and Geometric Topology	筑波大	30+30	児玉之宏(筑波大) 渡辺 正(山口大)
後	Dynamical Systems	名古屋	20+50	白岩謙一(名大)
8. 31—9. 4	Functional Analysis and Related Topics	北大	35+35	越 昭三(北大)
8. 12—8. 18	Topology	Hawaii 大		Dovermann(Hawaii) Freedman, Hsiang, Petrie
8. 14—8. 18	Asian Mathematical Conference	香港		藤田宏, 森本光生(上智大) K. P. Shum(Hong Kong)
9. 3—9. 6	数学教育 アセスメント	北京		藤田 宏(明治大)

 学 界 ニ ュ ー ス

おしらせ

数学辞典英語版の受賞

数学辞典英語版の二度にわたる出版に対して、アメリカ Physics-Astronomy-Mathematics Division of Special Libraries Association の 1989 年度賞が日本数学会に贈られました。賞状には、'Physics-Astronomy-Mathematics Division Special Libraries Association presents its 1989 Divisional Award in preparation for its work in producing the editions of the **Encyclopedic Dictionary of Mathematics** to the Mathematical Society of Japan' とあります。

ICM 90 について

(1) 準備状況

i) 4月4日、立教大学で、ICM 90 運営委員会が開かれ、ICM 90 プロシーディングの出版社を Springer 社にすることなどを決定した。

ii) ICM 90 に関する記念切手発行の願いを5月16日に文部省学術情報課を通して提出した。

iii) 東京都に第21回国際数学会議寄付金の許可申請をし、6月1日に許可された。なお、許可番号は元41号、募金期間は1989年8月1日から、翌年7月31日まで。許可された募金

総額は1億200万円。これは、会社法人関係の指定寄付分、ICM 90 日本数学会特別募金の分は含まない。

iv) 6月8日、大蔵省税制第一課に第21回国際数学会議寄付金についての特定寄付金及び指定寄付金に関する指定寄付申請を行なった。7月下旬に官報で告示される見込み。募金期間は7月の下旬から1年間である。なお、会社法人関係の寄付は財界の募金世話人のかたがたのご尽力もあり、ほぼ計画が達成される見通しである。

(2) 6月に1次サーキュラーが25,000部作られ、91ヶ国に約15,000部発送した。数学会会員には、6月の会報配布時に送付した。年内に2次サーキュラーが作られ、これに会議参加申し込み書がつく。

(3) ICM 90 日本数学会特別募金

ICM 90 数学会特別募金 89/06/13 現在
(募金目標は3千万円として計算)
入金総計 = ¥27,331,500

予約 平均口数(一人あたり) = 7.5

寄付 平均口数(一人あたり) = 6.9

寄付者人数 = 792 予約者人数 = 793

寄付平均額 = ¥34,510 標準偏差 = ¥67,233

目標到達率(=入金総額/3千万円) 91.11%

入金額の分布(一口は5千円) 予約額の分布

0口<	1口未満は	5数	予約	3数
1口以上	2口未満は	50数	予約	37数
2口以上	3口未満は	344数	予約	328数
3口以上	4口未満は	31数	予約	26数
4口以上	5口未満は	108数	予約	112数
5口以上	6口未満は	8数	予約	8数
6口以上	7口未満は	67数	予約	71数
7口以上	8口未満は	4数	予約	8数
8口以上	9口未満は	18数	予約	27数
9口以上	10口未満は	1数	予約	0数
10口以上	11口未満は	39数	予約	34数
12口以上	13口未満は	4数	予約	4数
14口以上	15口未満は	3数	予約	0数
15口以上	16口未満は	2数	予約	0数
16口以上	17口未満は	1数	予約	1数
17口以上	18口未満は	0数	予約	1数
20口以上	21口未満は	86数	予約	111数
26口以上	27口未満は	1数	予約	0数
30口以上	31口未満は	5数	予約	6数
32口以上	33口未満は	0数	予約	1数
33口以上	34口未満は	1数	予約	1数
40口以上	41口未満は	5数	予約	5数
50口以上	51口未満は	2数	予約	2数
60口以上	61口未満は	1数	予約	1数
80口以上	81口未満は	1数	予約	1数
100口以上	101口未満は	3数	予約	3数
160口以上	161口未満は	1数	予約	1数
220口以上	221口未満は	1数	予約	1数

なお募金関係のことを再記します。

募金計画

名称 ICM 90 日本数学会特別募金

対象 日本数学会会員および募金主旨賛同者

募金 1口 5000円

(1人につき2口以上を期待するが分数口も可)

(20口以上寄付された方のICM 90の登録費は免除されます)

目標額 3000万円以上

募金期間 1987年から1990年8月まで

募金団体 日本数学会

募金方法 郵便振替にてご送金ください。

加入者名 ICM 90 日本数学会特別募金

加入者番号 東京 8-27526